



## 風情漂うローカルディーゼルカー



## 国鉄キハ04形100番代 新発売！！

1/150スケール Nゲージサイズ 塗装組立済 オープンパッケージ



キハ04形グループは1933年にキハ36900形(のちに改番されキハ41000形となる)として登場した16m級のディーゼルカーです。装荷するエンジンの違いから、キハ41200形、キハ41300形、キハ41500形等に細別することができます。(詳細別記)登場の経緯や車体の構造から日本車輛製造が開発した私鉄向けの大型ディーゼルカーがベースになっていると考えられています。戦況の悪化で代用燃料車に改造された車両を除いて一旦は全ての車両が休車となりましたが戦後、輸送需要が増大するにつれて旅客車の不足が問題となり、一部の車両が天然ガス動車や新型ディーゼル機関に載せ替えられるなどして復活。それでもなお不足する分は同じ図面を用い、新たに製造されました。

この製品はキハ41500形のうち、戦後に製造された車両(41600形)のエンジンを41300形と同じDMF13に載せ替えたキハ04形100番代をプロトタイプとし、晩年、宇品線(広島県)で活躍したキハ04 104とキハ04 106を製品化。新製時から付けられていた雨樋や引退時まで交換されなかった木製ドアなどの特徴を再現致します。

キハ41000形=GMF13エンジンを搭載

キハ41200形=天然ガス動車。後にDMF13エンジンに載せ替えキハ41300形に編入

キハ41300形=DMF13エンジンに換装・後のキハ04形0番代となった。

キハ41500形=DA55エンジン搭載、戦前製はDA58エンジンへの改造時にキハ41400形となり、後にキハ05形0番代となった。

戦後製はキハ06 0番代となりその後DA58エンジンに改造された車両はキハ05形50番代、

DMF13に改装された車両はキハ04形100番代、

液体式との総括化改造された車両はキハ06形100番代となった。

※その他、付随車化や客車化、荷物車化され、形式が変わった車両もありますがここでは省略します。

動力ユニットは16m級用C TM-11R、走行化パーツはTT-03R(クロ)を指定します。

・本体パッケージサイズ W170×H125×D40(mm) ・展示レール付属

別売りの動力ユニットを使用することで、Nゲージ鉄道模型として走行させることができます。

商品名	鉄道コレクション 国鉄キハ04形100番代 2両セット	発売月	3月	税抜予価	¥3,000
JANコード	4543736288121			品番	288121
商品名	鉄道コレクション動力ユニット 16m級用C TM-11R	発売月	3月	税抜価格	¥3,400
JANコード	4543736259619			品番	259619
商品名	鉄コレ 走行用パーツセットTT-03R(車輪径5.6mm 2両分:クロ)	発売月	3月	税抜価格	¥1,000
JANコード	4543736259831			品番	259831